

2008年12月15日

各位

会社名 株式会社WOWOW  
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉  
(コード番号 4839 東証マザーズ)

## WOWOW FILMS 「きみの友だち」 ヨコハマ映画祭 最優秀新人賞・撮影賞受賞！

WOWOW FILMS 「きみの友だち」が、12月13日（土）に発表された「第30回ヨコハマ映画祭」で、最優秀新人賞と撮影賞を受賞しました。最優秀新人賞には映画初主演の石橋杏奈さんが、撮影賞には芦澤明子さんが選出されています。また、《日本映画ベストテン》では、作品が第9位にランクインしました。

「きみの友だち」は、WOWOWが企画・製作する劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」の第2弾で、直木賞作家・重松清の長編小説を日本映画の名手・廣木隆一監督が映画化し、かけがえのない心のつながりを結んでいこうとする少年少女たちを、みずみずしく描いた感動作です。

「ヨコハマ映画祭」は、スポンサーを持たず、映画ファンが自主運営していることを特徴とした映画祭です。1980年に第1回が開催され、今回で30回目を迎えます。毎年、その年に公開されたすべての日本映画の中から、《日本映画ベストテン》および各個人賞が決定されます。

※ヨコハマ映画祭実行委員会が12月13日（土）に発表したリリースは添付の通りです。

### WOWOW FILMS 「きみの友だち」

- 原作：重松清 ●監督：廣木隆一 ●脚本：斉藤ひろし
- 出演：石橋杏奈 北浦愛 吉高由里子 福士誠治 大森南朋 柄本明 田口トモロヲ 宮崎美子  
ほか

なお、表彰式は、2009年2月1日（日）、横浜・関内ホール（大ホール）で行なわれます。

以上

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080  
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

マスコミ各位

ヨコハマ映画祭実行委員会



## 第 30 回ヨコハマ映画祭各賞決定のお知らせ

映画ファンが主催、実行、運営するユニークな映画祭・映画賞として定評をいただいておりますヨコハマ映画祭も、遂に 30 周年を迎えることとなりました。

これも皆様の日頃のご支援の賜物を深く感謝申し上げます。

さて、第 30 回ヨコハマ映画祭に先駆け、2008 年度の日本映画のベストテン及び各個人賞（選考委員 38 名＝映画評論家、映画ファンなど）が別紙のように決定致しましたので、ご報告申し上げます。

内容的には、

- ① 滝田洋一郎監督作品「おくりびと」が、作品賞・監督賞（滝田洋二郎）・助演女優賞（余貴美子、広末涼子のダブル授賞）の 4 冠を獲得。2008 年日本映画の“顔”として選出されました。
- ② 万田邦敏監督作品「接吻」が、脚本賞（万田邦敏、万田珠実）・主演女優賞（小池栄子）の 2 冠を獲得。門井肇監督作品「休暇」が主演男優賞（小林薫）・助演男優賞（西島秀俊）の 2 部門制覇。森義隆監督作品「ひやくはち」も、新人監督賞（森義隆）・審査員特別賞を獲得されました。

上記のような点が特徴的です。

表彰式の日程は、下記の通りです。

よろしくお取り上げ下さいますようお願い申し上げます。

### 第 30 回ヨコハマ映画祭（表彰式と優秀映画上映会）

日 時 : 2009 年 2 月 1 日（日）  
場 所 : 横浜・関内ホール（大ホール）  
横浜市中央区住吉町 4-42 JR 関内駅すぐ

※お問い合わせ先

ヨコハマ映画祭実行委員会（代表 鈴木・北見）  
横浜市磯子区久木町 3-40  
TEL. 090-8107-2586（鈴木＝携帯）  
045-751-0480（鈴木）  
045-430-1845（北見）

# 第30回ヨコハマ映画祭 日本映画各賞

ヨコハマ映画祭実行委員会



## 作品賞 「おくりびと」 滝田洋二郎監督作品

監督 滝田洋二郎、脚本 小山薫堂、撮影 浜田敏 (JSC)、音楽 久石譲

出演 本木雅弘、広末涼子、山崎努、余貴美子、杉本哲太、峰岸徹、笹野高志

制作プロダクション：セディックインターナショナル、配給：松竹

監督賞	滝田洋二郎 (「おくりびと」)
新人監督賞	森義隆 (「ひやくはち」)
脚本賞	万田邦敏、万田珠実 (「接吻」)
撮影賞	芦澤明子 (「きみの友だち」「トウキョウソナタ」「しあわせのかおり」)
主演男優賞	小林薫 (「休暇」「歓喜の歌」)
主演女優賞	小池栄子 (「接吻」)
助演男優賞	西島秀俊 (「休暇」「丘を越えて」「東南角部屋二階の女」)
助演女優賞	余貴美子 (「おくりびと」「丘を越えて」「まぼろしの邪馬台園」) 広末涼子 (「おくりびと」)
最優秀新人賞	月船さらら (「世界で一番美しい夜」) 仲里依紗 (「純喫茶磯辺」) 石橋杏奈 (「きみの友だち」)
審査員特別賞	「ひやくはち」(洗練として素敵な横浜映画の誕生に)

## 《2008年度日本映画ベストテン》

第1位	「おくりびと」(滝田洋二郎監督)
第2位	「ぐるりのこと。」(橋口亮輔監督)
第3位	「歩いても 歩いても」(是枝裕和監督)
第4位	「闇の子供たち」(阪本順治監督)
第5位	「実録・連合赤軍 あさま山荘への道程」(若松孝二監督)
第6位	「接吻」(万田邦敏監督)
第7位	「トウキョウソナタ」(黒沢清監督)
第8位	「クライマーズ・ハイ」(原田真人監督)
第9位	「きみの友だち」(廣木隆一監督)
第10位	「休暇」(門井肇監督)
次点	「百万円と苦虫女」(タナダユキ監督)